

兵庫県三田市における基本計画の概要

計画のポイント

神戸・大阪などの大都市近郊で農業が活発な地域となっている。また、三田市内の企業立地促進を目的に、北摂三田テクノパーク及び第二テクノパーク、ニュー三田インダストリアルパークなどの大型工業団地が整備され、医薬品や食料品、金属・非金属製品、専門車両、自動車関連部品、電子部品等の製造工場及び物流拠点など多種多様な企業の立地が進んでいる。これらの先進的な製造・加工技術を伴った企業や、自動化・無人設備、セキュリティ管理システムなど様々な新技術を取り入れた物流施設が集積していることを背景に、成長性及び持続性の高い新事業への参入を後押しするとともに質の高い雇用の創出を行い、地域の稼ぐ力を強化していく。

促進区域

兵庫県三田市

経済的効果の目標

1件あたり平均5,284万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を3件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.27倍の波及効果を与え、促進区域で2億円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～③のいずれか）】

- ①三田市における輸送用機械器具製造業、情報通信機械器具製造業、電気機械器具製造業、電子部品・デバイス・電子回路製造業、化学工業等による産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ②三田市における中国自動車道、舞鶴若狭自動車道等の交通インフラを活用した物流関連産業分野
- ③三田市における三田米・三田牛等の特産物を活用した農業分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5,284万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：1%以上増加
- 雇用者数：1%以上増加
- 雇用者給与等支給額：5%以上増加

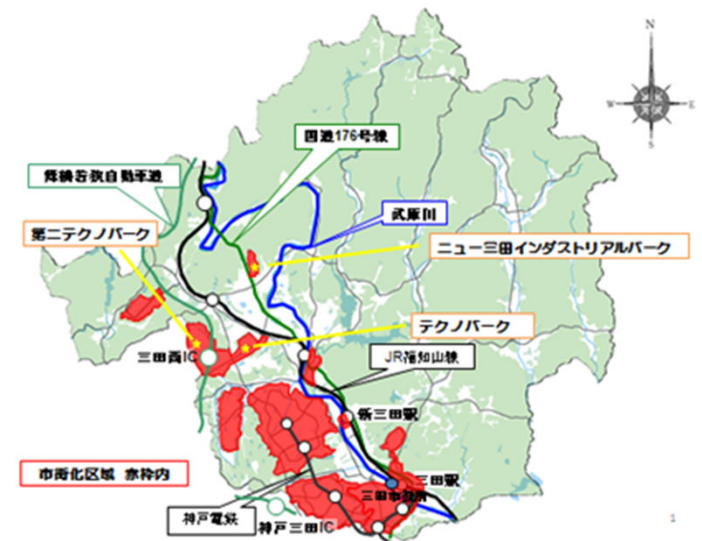
制度・事業環境の整備

三田市企業立地促進条例、企業誘致活動の推進、兵庫県の優遇措置の活用による企業立地促進、雇用・労働環境の改善と就労支援の推進、新たな産業拠点の整備推進など

地域経済牽引支援機関

公益財団法人ひょうご産業活性化センター、三田市商工会、市内金融機関（尼崎信用金庫、池田泉州銀行、但馬銀行、中兵庫信用金庫、日本政策金融公庫神戸支店、兵庫県信用組合、みなと銀行）、地域大学等（学校法人関西学院、学校法人湊川相野学園、学校法人神戸滋慶学園神戸医療福祉専門学校三田校、国立大学法人兵庫教育大学、神戸親和大学）

《促進区域図》



《北摂三田第二テクノパーク》



《三田米》



計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで